

社会・歴史・地理



つながらりあ知 - クララと明治の女性たち

福田美津子(1874-1949) 十代で来日し、勝海舟の三男と結婚。一男五女をもうけ、深く日本社会に入りこんで、深くリベラリティの生涯。津田梅子、森有礼、勝海舟、福田美津子の歴史上の人物たちが、大規模な写真展で明らかになる。



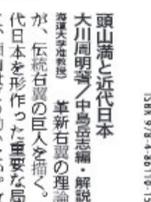
僕らの解放前後

1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局



世間師 - 宮本常一の仕事

宮本常一 著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局



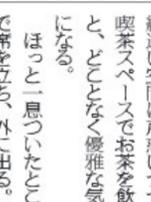
セックスの人類学 - シリーズ

来たるべき人類学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局



アイズ・オン・エイズ

援助に依存する感染症対策 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局



フランスの都市問題

ブルジョア的都市問題 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局



グローバリゼーション

市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

ナショナリズムと宗教 - 現代インドのヒンドゥー・ナショナリズム運動 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

精霊の子供 - 古くから伝わる精霊の子供たち 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

黒人差別と国民国家 - アメリカ・南アフリカ・ブラジル A.W. マークス著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

日米アメリカ人強制収容とジャナリズム - ハラルド・イブセン著 柳宗典訳 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

グローバリゼーション - 市民権とヘクシスの社会学 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局

世界連帯の自然と暮らし 柳宗典著 日本書局 1940-1949 柳宗典著 自伝的小説 日本書局



三井本館 五層・三井本館

思想の場所

中島岳志

五 東京日本橋 日本銀行本店、日本橋三越本店、三菱倉庫ビル、野村證券本店、高島屋日本橋本店。近代日本を代表する重厚な建築物が立ち並ぶ東京、日本橋。ビジネスや「ヤ」が忙しなく行き交う中で、パートで働く若い女性たちが、中島岳志の著書『思想の場所』を通じて、この街の歴史と文化を再発見しようとしている。

三越の内装は、壮大で美しい。一歩、足を踏み入れると、まるで別空間にいらるような心地よさが、ここにはある。普段の生活では緑豊かな空間に戸惑いつつ、喫茶スペースでお茶を飲むと、どこか優雅な気分になる。 ほんとは、思っていたよりも、外に出る。北側に向かって歩くと、すぐ

隣に三井本館の建物が見える。三面に巨大な列柱を配したこの建物は、三井財閥の栄華を象徴するもので、威厳を持って鎮座している。特に三越との間の細い道路に面した正面玄関は、五階を貫く列柱がそのりと並んでおり、圧巻である。 このビルは一九二九年に竣工された地上七階の鉄筋コンクリート造で、一九九八年に大型オフィスビルとして初めて重要文化財に指定された。現在も三井グループの象徴として使われており、三井不動産本社や三井住友銀行日本橋支店などが入居している。

一九三三年三月五日、この建物の正面玄関に銃声がかさね、一人の初老の男性が倒れた。 三井生命会社理事長・団琢磨の暗殺である。

犯人は、九歳の青年・菱沼五郎。日蓮の宗教思想に傾倒する国家主義者・血盟団のメンバーで、指導者の指令で暗殺を行った。 約一ヶ月前には、同団体の小沼正が元大蔵大臣・井上準之助を暗殺していた。 両事件が、血盟団による連続テロであることが発覚するはじめとすると、井上白呂をはじめとするメンバーが、続々と逮捕された。新聞各社は大きく報道した。特に彼らが掲げた「二人一殺」というスローガンは、世の中を震憾させ、多くの人の動揺をきたした。

<

